

地域のあり方を問う

～縮充社会の地域づくり～

2026

3/6 金

13:30-16:20

(13:00受付開始)

会場

ぐんま男女共同参画センター
4階 大研修室
群馬県前橋市大手町1丁目13-12

参加方法

会場 または オンライン

参加費

無料

内容

- ① 集落支援員の取組事例紹介
中之条町 富岡市 沼田市
- ② 講演
「地域のあり方を問う
～縮充社会の地域づくり～」

日本全体の人口が減少する中、地域のあり方が問われています。これまで、地域の縮小に対しては、過疎対策や中山間地域対策など対症療法的な対策がとられてきました。

しかし、これからは地域のあり方そのものを見直す根本療法が必要です。そのためのキーワードが「縮充」です。昨今、全国の自治体で「縮充」をキーワードとした地域づくりが展開されています。講演ではその概念と地域づくりの手法について、事例とともに紹介します。

講師

作野 広和 氏

(島根大学教育学部 教授)



1968年島根県松江市生まれ。

広島大学大学院文学研究科修了、同大助手、島根大学准教授を経て、2014年より現職、2024年度より教育学部附属学校部長。

専門は農業・農村地理学、過疎・中山間地域論。

日本地理学会代議員、人文地理学会代議員等。

総務省過疎問題懇談会構成員、農林水産省鳥獣害対策アドバイザー、兵庫県地域再生アドバイザー、兵庫県佐用町縮充のまちづくり検討委員会委員長等。

お問い合わせ

群馬県地域創生課
地域支援・過疎係
前橋市大手町1-1-1 TEL027-898-2776
chiikisien@pref.gunma.lg.jp

お申し込みはこちら▶▶
申込締切：3月2日(月)

